今和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	08	104550	文化財保護活用事業費

畄位· 千田

					十四.11]
		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
	事業費	20,623	44,399		23,776
	国費	5,980	10,185		4,205
財	県費	17	0		-17
財源内訳	地方債	0	14,700		14,700
訳	その他	62	10,063		10,001
	一般財源	14,564	9,451		-5,113

特定財源の内訳

事業期間		単年度繰返		期間限定	令和2年度	~	令和5年度
------	--	-------	--	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

文化財を保護し活用する。

事業開始の背景・経緯

文化財保護法(昭和25年法律第214号)、花巻市文化財保護条例(平成18年条例第242号)に基づき、市内にあ る各分野の文化財を調査の上、重要なものについて指定を行い、その保護・活用のため必要な措置を講じてき

事業概要

文化財の保護 43,299千円

- ・文化財の調査と指定
- ・花輪堤ハナショウプ群落の調査と保存管理・石鳩岡神楽・土沢神楽の映像記録作成___
- ・市指定文化財所有者への管理指導や修理費の補助
- 文化財の活用 1,100千円
- ・文化財説明板や案内板の新規設置及び修繕 ・文化財調査報告書・花巻市史資料編の作成
- ・市が所有する文化財の適切な管理運営 ・文化財保存活用地域計画の作成
- ・花巻城内伊藤家住宅の修復
- ・旧小原家住宅の防火設備の設置
- ・文化財セミナーや早池峰自然観察会等の開催
- · 岩手県文化財愛護協会負担金

担当部署 51250000 教育委員会 文化財 担当課長 平野 克則

意見・要望等の状況

市内に多く所在する国・県・市指定の文化財を守り、後世に継承していくことの必要性が要望されている。

事業手法の詳細1

文化財保護活用事業 44.399千円(前年度比+23.776千円)

- 1. 文化財の保護 43,299千円(+24,159千円)
- (1)文化財の調査と指定 1,259千円(+131千円) 文化財保護審議会の開催及び同委員の文化財調査経費等
- (2)市が所有する文化財の適切な管理運営 4,141千円(787千円) 【国指定】旧小原家住宅・伊藤家住宅・花輪堤ハナショウブ群落・カズクリ自生地 【市指定】熊谷家・花巻城内伊藤家住宅 の維持管理費等
- (3) 花輪堤ハナショウブ群落の調査と保存管理 8,870千円(+3,311千円) 保存管理検討委員会の開催及びノハナショウブ詳細調査委託料等 【財源内訳】国補助(50%)4,423千円
- (4) 文化財保存活用地域計画の作成 2.247千円(+695千円) 計画策定協議会の開催及び地域の文化財把握調査経費等 【財源内訳】国補助(定額)1,252千円
- (5)石鳩岡神楽・土沢神楽の映像記録作成 990千円(2,673千円) 調査委員会の開催及び映像記録作成委託料等 【財源内訳】国補助(50%)495千円
- (6)花巻城内伊藤家住宅の修復 13,640千円(+11,330千円) 基礎・縁側の修復工事 【財源内訳】合併特例債 12,900千円
- (7)市指定文化財所有者への管理指導や修理費の補助 500千円(+500千円) 丹内山神社一ノ鳥居修理 500千円
- (8) 旧小原家住宅の防火設備の設置《新規》 11,652千円(皆増) 消火栓設置工事、簡易水道消火器具設置、炎感知器設置、既存防火設備撤去工事及び水道加入金等 【財源内訳】国補助(65%)4,015千円、辺地債 1,800千円
- 2. 文化財の活用 1,100千円(383千円)
- (1)文化財説明板や案内板の新規設置及び修繕 574千円(232千円)
- (2)文化財セミナーや早池峰自然観察会等の開催 83千円(48千円) 文化財セミナー(1回)。早池峰自然観察会(0回。 新型コロナにより中止)
- (3)文化財調査報告書・花巻市史資料編の作成 404千円(48千円) 一般文化財調查報告書(第15集)300部、市史資料編「御次留書帳」250部
- (4)岩手県文化財愛護協会負担金 39千円(増減なし)

事業説明資料

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	08	104550	文化財保護活用事業費

事業手法の詳細 2	事業手法の詳細 3

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	08	104570	埋蔵文化財保護活用事業費

単位·千円

					十四.11]
		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
	事業費	21,804	21,936		132
	国費	5,864	4,323		-1,541
財	県費	957	1,028		71
財源内訳	地方債	0	0		0
訳	その他	41	2,895		2,854
	一般財源	14,942	13,690		-1,252

特定財源の内訳

事業期間		単年度繰返		期間限定	令和2年度	~	令和5年度
------	--	-------	--	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

文化財を保護し活用する。

事業開始の背景・経緯

文化財保護法(昭和25年法律第214号)に基づき、遺跡の周知徹底、遺跡内での開発行為等の把握に努め、保護に必要な指導及び措置を講ずるとともに、保護された遺跡の情報を活用し、市民の埋蔵文化財への理解を深めるよう努めてきた。

事業概要

埋蔵文化財の保護 17.995千円

- ・埋蔵文化財保護のための遺跡情報周知と保護措置(発掘調査・工事立会等)の実施
- ・埋蔵文化財の記録保存調査の実施、市内遺跡の分布状況調査
- ・花巻城跡内容確認調査の成果整理

埋蔵文化財の活用 3,941千円

- ・埋蔵文化財・史跡等を活用した各種講座及び講演会・セミナーの開催
- ・埋蔵文化財を活かした地域事業への協力
- ・遺跡標柱の設置
- ・総合文化財センターにおける埋蔵文化財の収蔵・展示
- ・利活用に向けた資料の再整理及び展示・体験学習等の実施

 担当部署
 51250000
 教育委員会
 文化財
 担当課長
 平野
 克則

意見・要望等の状況

花巻城跡の取得・保存・活用、他の史跡の活用・環境整備等について議会や市民から要望されている。

事業手法の詳細 1

埋蔵文化財保護活用事業

21.936千円(前年度比 132千円)

- 1. 埋蔵文化財の保護 17,995千円(1,788千円)
- (1)発掘届に関する指導・事前調査 9,545千円(1,145千円) 埋蔵文化財保護のための遺跡情報周知と保護措置(発掘調査・工事立会等)の実施
- (2)遺跡事前確認調査、個人住宅等記録保存調査 4,700千円(1,144千円) 埋蔵文化財の記録保存調査の実施、市内遺跡の分布状況調査 個人住宅の建設によって破壊を免れない遺跡の本発掘調査2件 民間開発にかかる試掘確認調査20件 公共工事による試掘調査(都市計画道路、道の駅、産業団地)3遺跡 国補助(対象事業費 5,198千円×1/2) 県補助(対象事業費 3,216千円×8.6%)
- (3)遺跡内容等の確認調査 542千円(3,232千円) 花巻城跡内容確認調査の成果整理 国補助(対象事業費 540千円×1/2)
- (4)記録保存調査(受託事業)2,883千円(2,883千円) 民間開発や公共工事によって破壊を免れない遺跡を対象とした記録保存調査 民間開発(原因者負担)本発掘調査1件 2,883千円
- (5)公有化遺跡の環境整備 325千円(152千円) 久田野 遺跡、花巻城跡(二ノ丸南御蔵跡地)、毒沢城跡、新堀城跡(遊歩道) 岳妙泉寺跡の草刈り等
- 2. 埋蔵文化財の活用 3,941千円(1,656千円)
- (1) 史跡・埋蔵文化財の公開活用 308千円(235) 埋蔵文化財・史跡等を活用した各種講座及び講演会・セミナーの開催 年1回 遺跡標柱の設置 6本 埋蔵文化財を活かした地域事業への協力
- (2)総合文化財センター展示公開・収蔵資料整理 3,633千円(1,421千円) 総合文化財センターにおける埋蔵文化財の収蔵・展示 利活用に向けた資料の再整理及び展示・体験学習等の実施 国補助(対象事業費 3,448千円×1/2)

事業説明資料

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	08	104570	埋蔵文化財保護活用事業費

事業手法の詳細 2	

	業手法の詳細 3
 	

今和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	09	104590	展示活動事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額前年比
	事業費	26,450	8,770		-17,680
	国費	0	0		0
財	県費	0	0		0
財源内訳	地方債	4,000	0		-4,000
訳	その他	385	8,492		8,107
	一般財源	22,065	278		-21,787

特定財源の内訳

事業期間		単年度繰返		期間限定	令和2年度	~	令和2年度
------	--	-------	--	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

文化財の保護と活用

事業開始の背景・経緯

博物館は、市民が郷土の歴史や文化を学び、興味と関心の向上を図る機関として市民からの要望のもと建設された。展覧会をより理解しやすくするため、関連した各種講座及び体験学習を開催している。

事業概要

資料の展示公開 7,968千円

特別展 美を競う 肉筆浮世絵の世界《中止》 企画展 災害展 《中止》 テーマ展 花巻人形展~収蔵資料撰~ 前年度2/ 前年度2/15~8/30 花巻の煌めく人と物 $9/19 \sim 11/23$

2/13~翌年度4/4 めでたい!花巻人形

共同展 小野寺周徳展 12/5 ~ 1/31

博物館資料の収集及び整理保管 372千円

調査研究 430千円

担当部署 51300000 教育委員会 博物館 担当課長 佐藤 恒

意見・要望等の状況

花巻の歴史や先人、収蔵されている資料を紹介する展示を望む声がある。

事業手法の詳細1

展示活動事業 8,770千円 1.資料の展示公開 7,968千円

共通経費

08調査旅費37千円、10消耗品1,182千円、11通信費70千円、12映像制作業務委託409千円、 17図書購入58千円

計 1,756千円

特別展 美を競う 肉筆浮世絵の世界 中止

企画展 災害展 中止

テーマ展 花巻人形 前年度2/15~8/30

12入口看板修正6千円

計 6千円

テーマ展 花巻の煌めく人と物 9/19~11/23

12展示ケース移動等150千円

計 150千円

テーマ展 めでたい! 花巻人形 2/13~翌年度4/4

12入口看板製作業務27千円

計 27千円

その他業務委託

12東和ふるさと歴史資料館資料移動・改修等委託業務3,499千円 12収蔵庫ガス燻蒸消毒業務2,530千円

計 6.029千円

|2.博物館資料の収集及び整理保管 372千円

10消耗品費57千円、12書画の表具150千円、12刀研磨165千円

3. 調査研究 430千円

12古文書調查200千円、12花巻人形色彩分析調查230千円

事業説明資料

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	09	104590	展示活動事業費

事業手法の詳細 2				事
			l	

事業手法の詳細 3	7
	1
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	l
	I

今和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	09	104600	教育普及活動事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額前年比
	事業費	2,107	2,121		14
	国費	0	0		0
財	県費	0	0		0
財源内訳	地方債	0	0		0
訳	その他	100	0		-100
	一般財源	2,007	2,121		114

特定財源の内訳

事業期間		単年度繰返		期間限定	令和2年度	~	令和2年度
------	--	-------	--	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

文化財の保護と活用

事業開始の背景・経緯

博物館は、市民が郷土の歴史や文化を学び、興味と関心の向上を図る機関として市民からの要望のもと建設された。展示内容をより理解しやすくするため、毎年展覧会や各種講座及び体験学習を開催している。

事業概要

教育普及活動事業 2,122千円 博物館と学校教育の連携による調査・研究 体験学習・各種講座の開催
 担当部署
 51300000
 教育委員会
 博物館
 担当課長
 佐藤 恒

意見・要望等の状況

主に小学校における社会科の総合学習を検討するうえで、博物館との連携によって子どもたちの考察力を養い、地域の歴史や文化を理解する窓口となっている。

事業手法の詳細 1

教育普及事業 2.122千円

博物館と小中学校が連携(博学連携)して学習メニューを作成したり、博物館資料を活用した社会科の総合的な学習を支援する。また地域の歴史や先人、文化財への理解を深めるため、博物館講座や出前講座、体験学習を行う。

共通経費

社会教育指導員報酬等 報酬 1,407千円、保険料 229千円、期末手当 79千円、費用弁償 60千円 消耗品 331千円

体験学習

こはく玉つくり1回(学芸員対応) 花巻人形絵付け体験1回の講師謝礼 16千円

講座

館長講座1回(館長対応)

博学連携

↑学校見学(学芸員対応)随時、学校出前授業(学芸員対応)随時、修学旅行等見学(学芸員対応)随時

事業説明資料

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	09	104600	教育普及活動事業費

事業手法の詳細 2		

事業手法の詳細 3